



LP-LAN-HD265E

マニュアル

H.265 & H.264 対応 フル HD ビデオエンコーダー

アイゼック株式会社

製品の定格及びデザインと仕様は改善等のため予告なく変更する場合があります。

内容

1 概要	3
1.1 製品の特長	3
1.2 製品外観	3
2 初期設定	4
2.1 電源の接続	4
3 エンコーダーの設定ページの紹介	7
3.1 Globe(ステータス).....	7
3.2 Preview (プレビュー)	7
3.3 エンコーダー設定	8
3.4 Audio(オーディオ)設定	16
3.5 Input 設定.....	17
3.6 プロトコル設定:SRT / ONVIF プロトコル	20
3.7 システム設定	24

1 概要

1.1 製品の特長

本製品は 1080P@60 の HDMI 映像をイーサネットにて伝送可能な製品です。H.265(HEVC)/H.264 にてエンコードを実施します。

また、HTTP/SRT/RTMP/RTMPS/HLS/UDP/RTSP/ONVIF プロトコルをサポートしております。

製品前面には LCD モニターが搭載されておりエンコーダーの状態を確認できます。

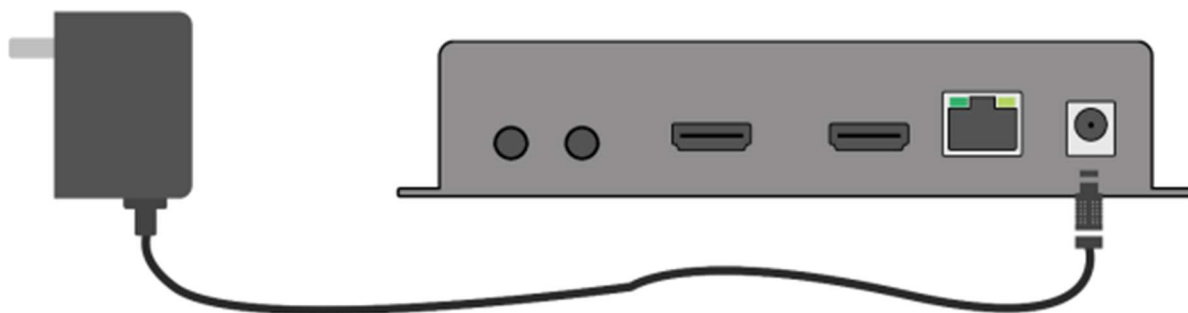
1.2 製品外観



2 初期設定

2.1 電源の接続

デバイスに接続されている標準の電源アダプター(DC12V / 1A)を使用してください。または PoE 給電をご使用下さい。デバイスの電源をオンにすると、電源ライトが常に点灯します。

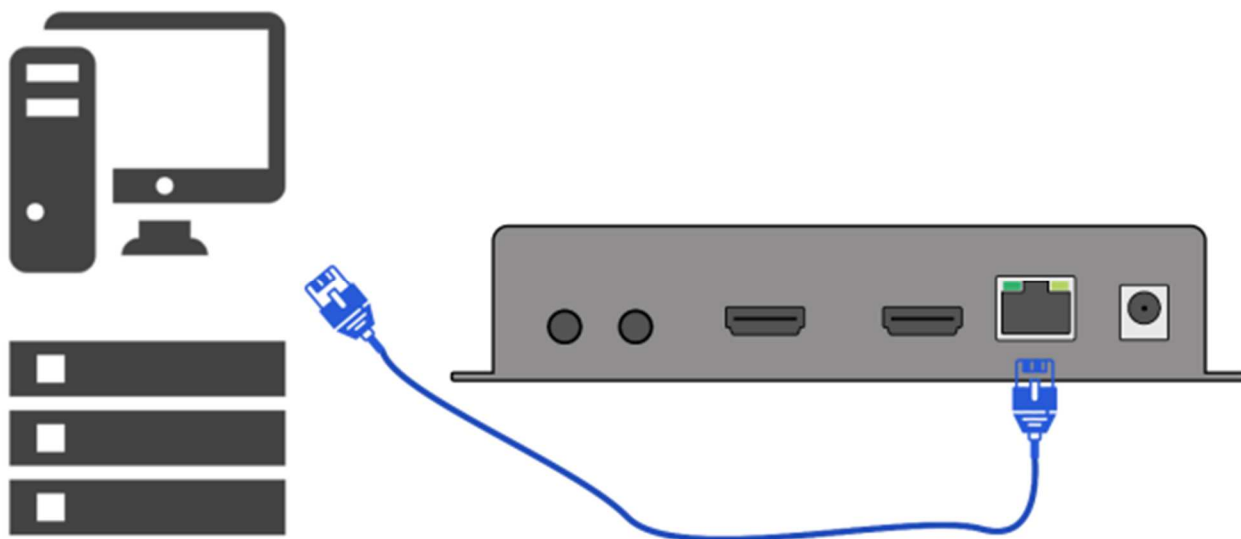


Note

付属の標準電源アダプターまたは PoE 給電をご使用ください。他の不適格な電源を使用すると、デバイスが故障する可能性があります。また電源アダプタと PoE 両方から同時に給電するとショートし故障する可能性がありますのでご注意ください。

2.2 エンコーダーをユーザーのコンピューターに直接接続する

▼ネットワークケーブルを介して、エンコーダーとパソコンを直接接続します。



2.3 WEB ブラウザ経由でエンコーダーの設定画面にログイン

エンコーダーの初期 IP アドレスは 192.168.0.35 です。

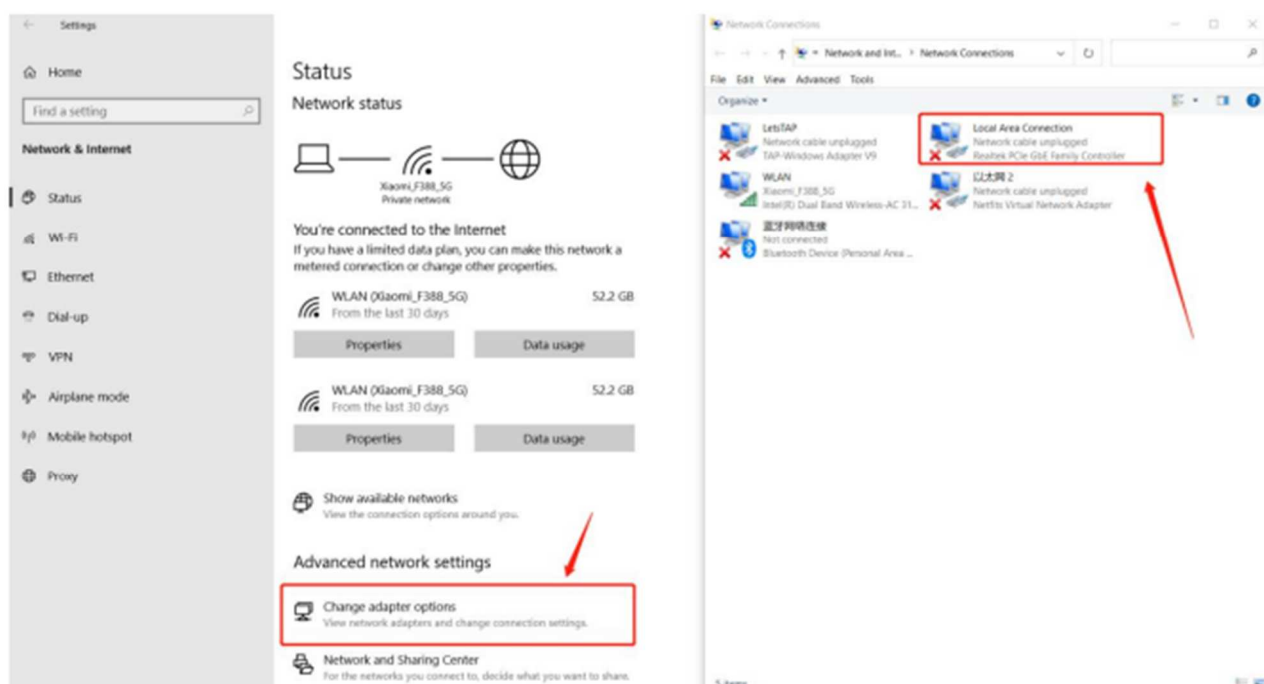
エンコーダーと接続したコンピューターの IP アドレスを 192.168.0.XX (XX は 35 以外の数字) に設定する必要があります。

コンピューターの IP アドレスは以下の手順で変更します。

▼ ステップ 1: Windows の検索窓に「ネットワーク接続」と打ち込み、ネットワーク接続の表示をクリックします。



▼ ステップ 2: 「イーサネット」を右クリックし出てきたポップアップから「プロパティ」を選択します。

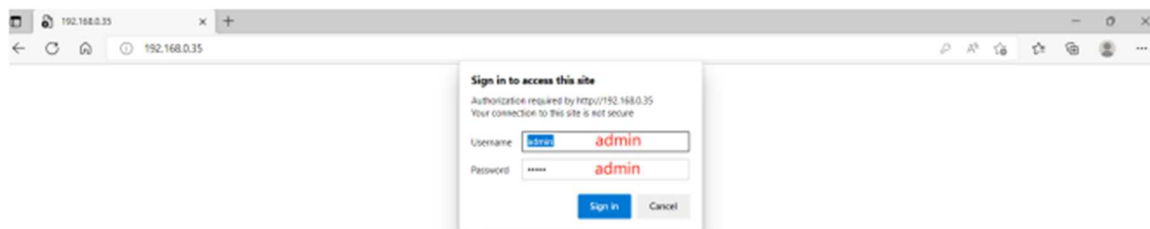


▼ ステップ 3:「インターネット プロトコル バージョン(TCP /IPv4)」を選択し「プロパティ」をクリックします。

画面が切り替わりますので IP アドレスに 192.168.0.XX (XX は 35 以外の 2 から 255 まで任意の数字)を入力し OK をおします。



▼ ステップ 4:WEB ブラウザを開き、デコーダーの IP アドレス(デフォルトは 192.168.0.35)を直接入力し、デコーダーのログインインターフェースを開きます。デコーダーのデフォルトのユーザー名とパスワードは admin/admin で、「ログイン」をクリックします。

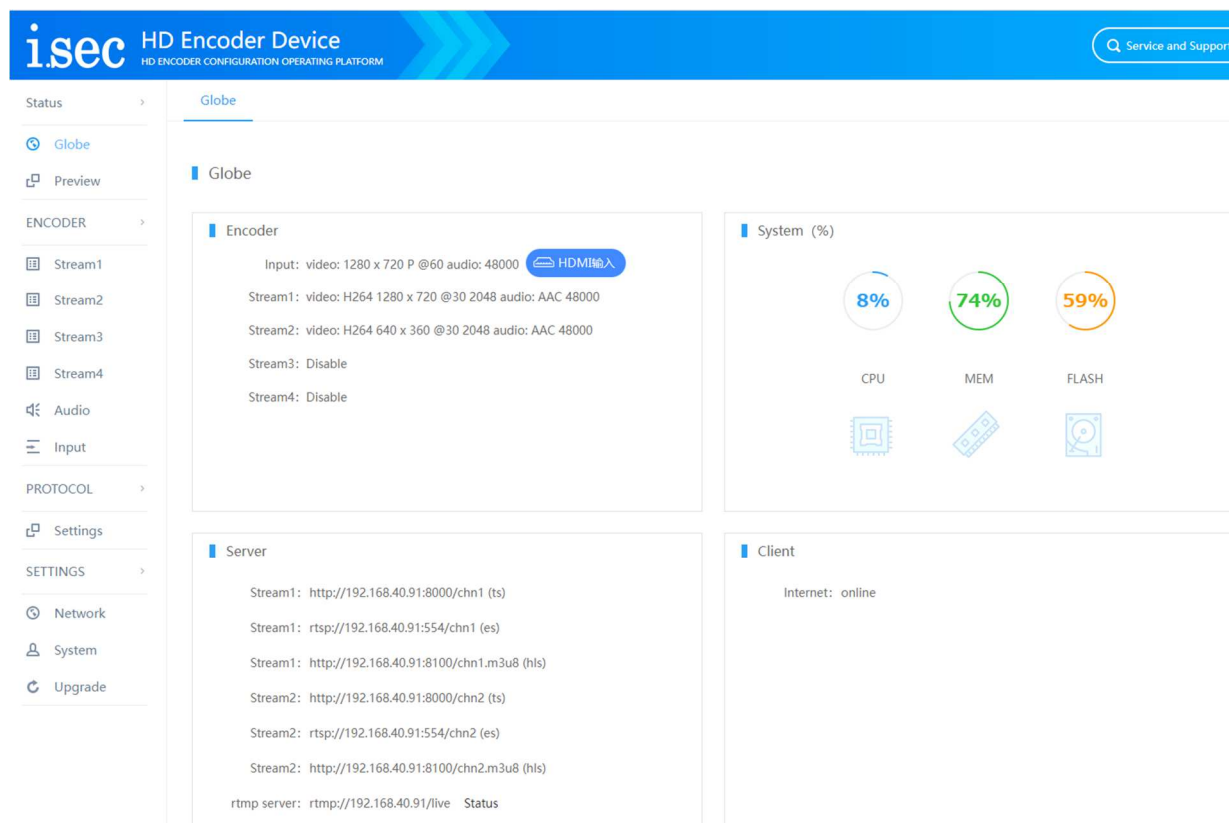


3 エンコーダーの設定ページの紹介

3.1 Globe(ステータス)

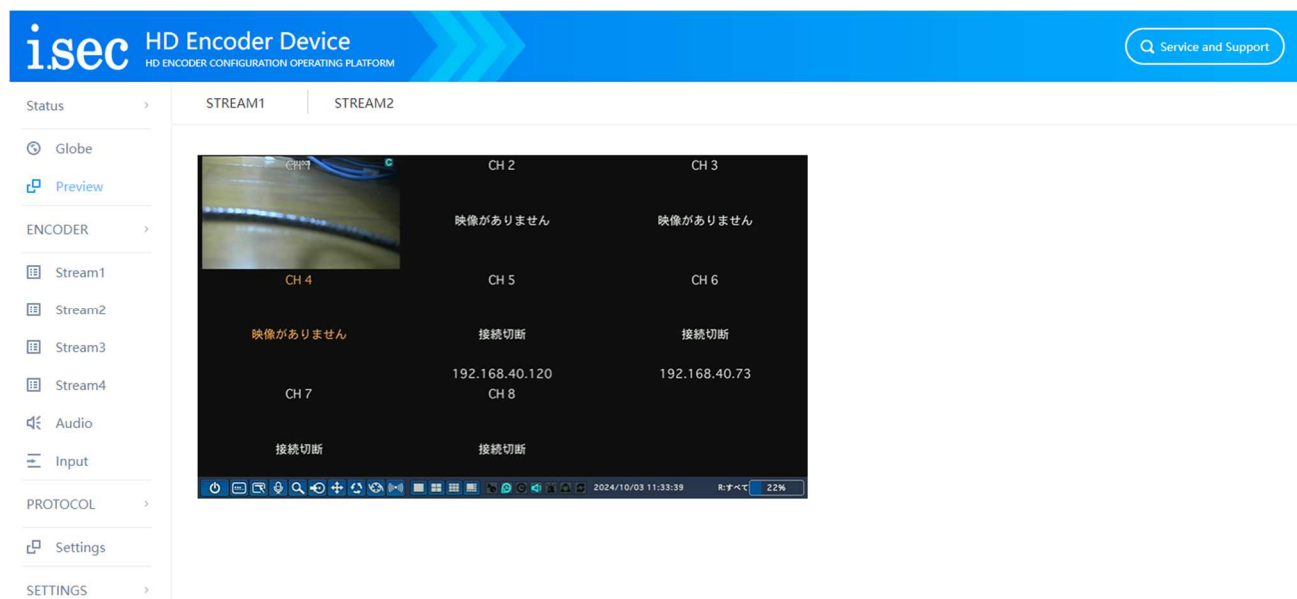
▼エンコーダーのステータス情報を表示します。

(入力映像情報、動作負荷、サーバー情報、ネットワーク情報)



3.2 Preview (プレビュー)

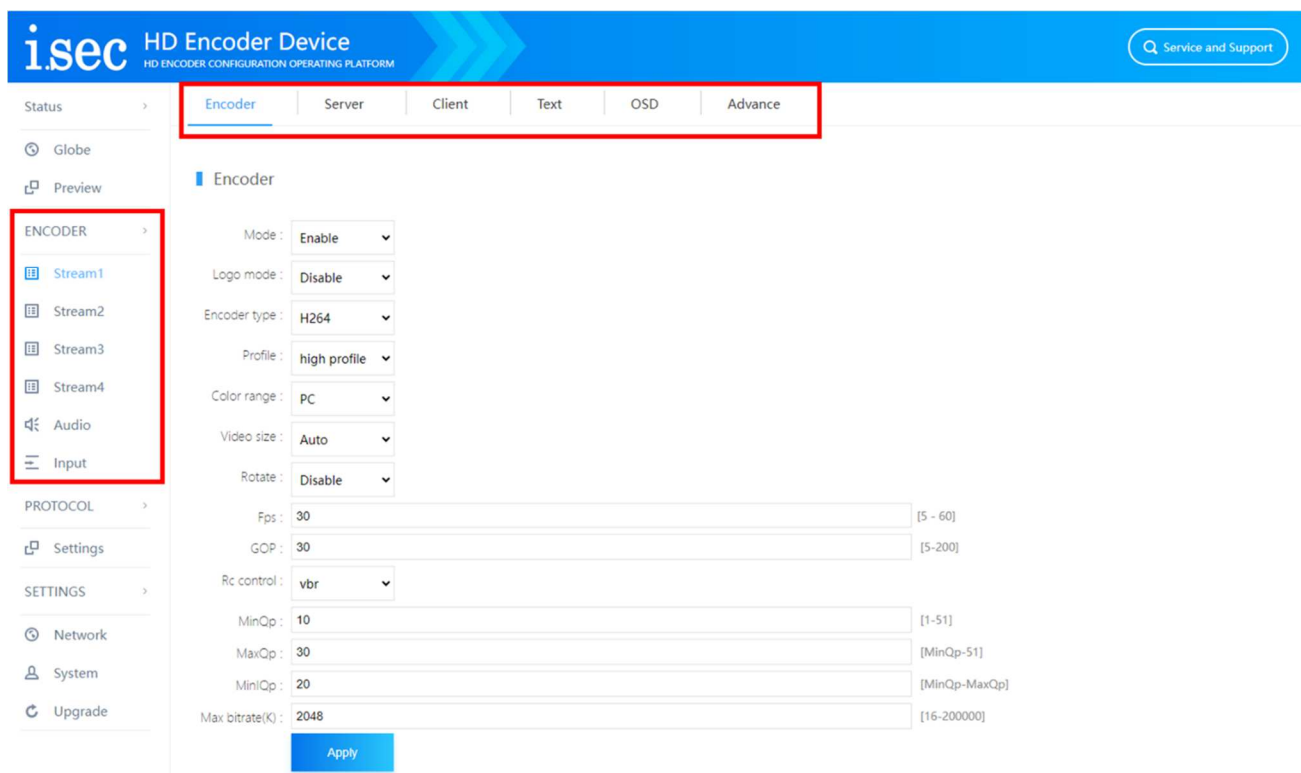
▼ このページから入力ビデオをプレビューできます。



3.3 エンコーダー設定

3.3.1 ストリーム設定

▼ 左側の列には、4 つのストリーム出力設定とオーディオの設定、および入力信号の設定機能が表示されます。



Mode (モード) : Disable (無効) | Enable (有効) | VideoOnly (ビデオのみ) | Audio Only (オーディオのみ)

「Enable (有効)」は、ビデオとオーディオのデフォルトのエンコードです

「VideoOnly (ビデオのみ)」はビデオのみのエンコードします。

「Audio Only (オーディオのみ)」はオーディオのみのエンコードします。

Encoder Type (エンコーダタイプ): H264 / H265 / MJPEG

Profile (プロファイル): Baseline profile (ベースラインプロファイル) / main profile (メインプロファイル) / high profile ハイプロファイル (注: エンコードタイプを H.265 を選択した場合はメインプロファイルを選択してください)

Color range (カラーレンジ): PC / TV 映像を表示させるモニタに合わせ設定します。

Video size: 解像度を設定できます。

Stream1 & Stream2 は以下から設定可能です。

480*270/640*360/640*480/704*576/720*404/720*480/720*540/720*576/800*600/850*480/960*540/
1024*576/1024*768/1280*768/1280*800/1280*720/1920*1080 / オート

Stream3 & Stream4 は以下から設定可能です。

480 * 270/640 * 360/640 * 480/704 * 576/720 * 404/720 * 480/720 * 540/720 * 576 /自動

Rotate (回転) : 映像を回転できます。 90/180/270

FPS : フレームレートを 5~60 の間で設定できます。

Stream1&Stream2 の Fps:5-60(注:入力解像度が 720i/50,1080i50 の場合、フレームレートは 25 を選択します)

Stream3&Stream4 の Fps:5-30(注:入力解像度が 720i/50,1080i50 の場合、フレームレートは 25 を選択します)

GOP: 5-200、画質を示しています。デフォルト設定推奨です。

Rc control (ビットレート制御) :VBR / CBR

マクロブロック QP 値の設定 (MinQp,MaxQp,MinQp に関して)

H264 エンコード中、各画像フレームは多数のマクロブロックに分割され、エンコード後に各マクロブロックに QP 値が割り当てられます。各画像フレームには、max_qp および min_qp と呼ばれる最大および最小の QP 値があります。パラメーター値が小さいほど、出力は入力に近づきます。

基本的にはデフォルトの設定でご使用下さい。

MinQp: 1-51

MaxQp: MinQp-51

MinIQp: [MinQp-MaxQp]

Max bitrate (最大ビットレート(K)) : [16-200000]

Logo mode (ロゴモード) : 無効|入力なし|常に

この機能は、ユーザーがデコーダー側で指定した画像を表示する必要がある場合に有効にできます

「入力なし」を選択すると、エンコーダーからの信号入力がない場合、デコーダーまたは VLC プレーヤーの出力にユーザーがアップロードした画像が表示されます。

「常に」を選択すると、信号入力の有無に関係なく、デコーダーまたは VLC プレーヤーの出力にはユーザーがアップロードした画像が表示されます。

表示させるロゴは左メニューより「Upgrade」⇒上部メニューより「LOGO」からアップロード可能です。

The screenshot displays the i.sec HD Encoder Device configuration platform. The top navigation bar includes 'i.sec HD Encoder Device' and 'HD ENCODER CONFIGURATION OPERATING PLATFORM'. The main menu on the left lists various settings: Status, GLOBE, Preview, ENCODER (Stream1-4, Audio, Input), PROTOCOL, SETTINGS (Network, System), and Upgrade. The 'Upgrade' menu item is highlighted with a red box and an arrow. The 'LOGO' tab is selected in the top navigation bar, also indicated by a red arrow. The 'LOGO' section shows 'Logo information: 1280 x 720' and a 'New logo file' field with a 'ファイルを選択' (Select File) button and an 'Upload' button. Below this, a VLC media player window is shown with a black screen and the text 'No Input Signal' in white. The VLC window has a standard menu bar and a playback progress bar at the bottom.

3.3.2 サーバー設定(HTTP / RTSP / HLS プロトコル)



HD Encoder Device

HD ENCODER CONFIGURATION OPERATING PLATFORM

Service and Support

Status >

Encoder

Server

Client

Text

OSD

Advance

Globe

Preview

ENCODER >

Stream1

Stream2

Stream3

Stream4

Audio

Input

PROTOCOL ^

SETTINGS >

Network

System

Upgrade

Server

Http server : Enable(TS) ▾

Http port : 8000 [1 - 65535]

Http path : /chn1

Rtsp server : Enable(ES) ▾

Rtsp port : 554 [1 - 65535]

Rtsp path : /chn1

Hls server : Enable ▾

Hls port : 8100 [1 - 65535]

Hls path : /chn1.m3u8

Hls duration : 3 [1 - 6]

Apply

HTTP server: 無効/有効 (TS)/有効 (FLV)

(HTTP を無効にすると、http 形式のビデオ ストリーミングを取得できなくなります)

HTTP ポート: 1-65535 オプション、デフォルトは 8000

HTTP パス: 変更可能

RTSP サーバー: 無効/有効 (TS)/有効 (ES)

RTSP ポート: 1-65535 オプション、デフォルトは 554

RTSP パス: 変更可能

HLS サーバー: 無効/有効

HLS パス: カスタマイズ

HLS 期間:



Note

上記の変更後、エンコーダーを再起動する必要があります。

3.3.3 Client 設定/Pushflow 設定(マルチキャスト/RTMP/RTMPS)

The screenshot shows the iSec HD Encoder Device configuration interface. The top header is blue with the iSec logo and 'HD Encoder Device' text. Below the header is a navigation bar with tabs: Status, Encoder, Server, Client (selected), Text, OSD, and Advance. On the left is a sidebar menu with options: Globe, Preview, ENCODER (expanded), Stream1, Stream2, Stream3, Stream4, Audio, Input, PROTOCOL, SETTINGS (expanded), Network, System, and Upgrade. The main content area is titled 'Client' and contains two dropdown menus: 'Multicast' and 'Rtmp(s)', both set to 'Disable'. Below these is a blue 'Apply' button.

ユーザーがマルチキャストまたは RTMP プロトコルを使用する必要がある場合は、このページで設定が必要です。

Multicast (マルチキャスト) :無効/ UDP / RTP オプション

Server addr: マルチキャストアドレスを入力します

サーバーポート: 1-65535 オプション

パッケージサイズ: 564/940/1316

Rtmp(s): 無効/有効/ビデオのみ/オーディオのみ

Server addr: RTMP/RTMS サーバーのアドレスを入力します

サーバーアプリ: RTMP/RTMPS サーバーの秘密キーを入力します

RTMP セットアップの例:

たとえば、RTMP プッシュ ストリーム アドレスは次のようになります

rtmp://p1bj.weizan.cn/v/820595698_132282802989672874?t=471b0

サーバーアドレス:rtmp://p1bj.weizan.cn/v

サーバーアプリ:820595698_132282802989672874?t=471b0

3.3.4 テキスト設定:2つのグループのテキスト入力設定をサポート

The screenshot shows the 'Text' configuration page of the iSec HD Encoder Device. The interface includes a sidebar with navigation links: Status, Encoder, Server, Client, Text (selected), OSD, and Advance. The main content area is titled 'Text' and contains the following settings:

- Group1: Enable (dropdown)
- Model1: Static (dropdown)
- Text X1: 10 (input field, range [0-width])
- Text Y1: 10 (input field, range [0-height])
- Text size1: 36 (input field, range [8-96])
- Text alpha1: 128 (input field, range [0-128])
- Text color1: White (dropdown)
- background1: Transparent (dropdown)
- Text1: chn 1 (input field)
- Group2: Disable (dropdown)
- Apply (button)

Model1: 固定/右にスライド/左にスライド

Text X1: 0-width はオプションで、テキストの左右の位置を表示します

Text Y1: 0-height はオプションで、テキストの上下の位置を表示します

Text size1: 8-72 はオプションです

Text alpha1: 0-128 はオプションです

Text color1: ビデオに表示されるテキストの色

Background1: ビデオに表示されるテキストの背景色

Text1: 希望のテキストの内容

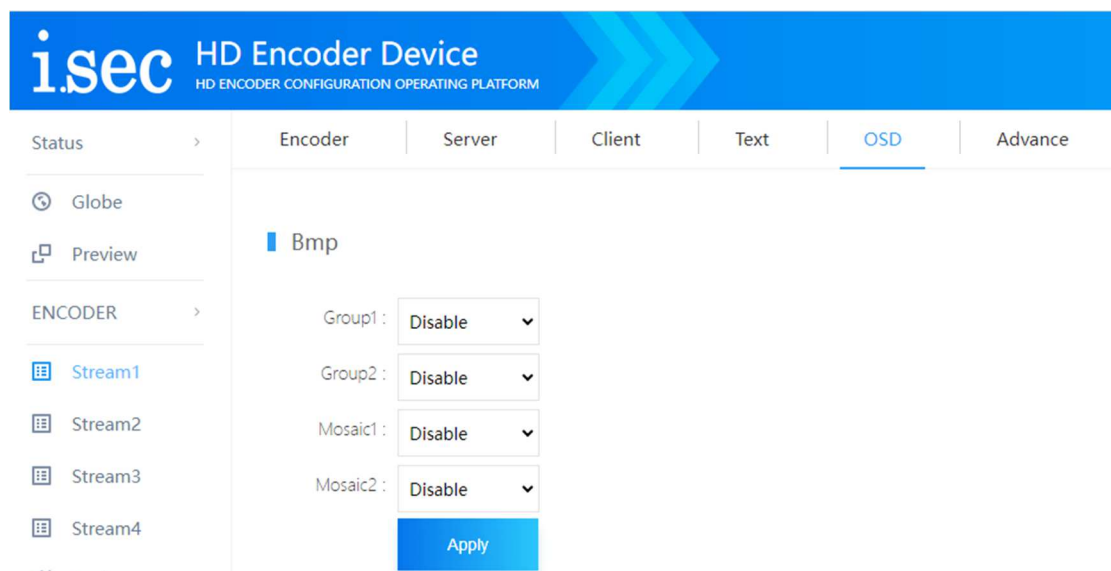


Note

各ストリームには2つのテキストグループを設定できます。

3.3.5 OSD 設定

ユーザーは OSD を通じてステーションのロゴ、写真などをアップロードでき、JPG 形式をサポートしています。



iSec HD Encoder Device
HD ENCODER CONFIGURATION OPERATING PLATFORM

Status > Encoder Server Client Text **OSD** Advance

Globe
Preview

ENCODER >

Stream1
Stream2
Stream3
Stream4

Bmp

Group1 : Disable
Group2 : Disable
Mosaic1 : Disable
Mosaic2 : Disable

Apply



Note

各ストリームには 2 つのグループの OSD を設定できます。

Bmp

Group1 : Enable

Bmp X1 : 100 [4-Width]
Bmp Y1 : 100 [4-Height]
Alpha1 : 48 [0-128]
Bmp name1 : [24bit bmp only]

Bmp file1 : ファイルを選択... Upload

Group2 : Disable
Mosaic1 : Disable
Mosaic2 : Disable

Apply

Group1:無効/有効

BMP X1:画像の左右の位置を表示します

BMP Y1:画像の上下の位置を表示します

Alpha:0-128 はオプションです。画像の透明度を調整します

Bmp name1:Group1 の名前を表示します

bmp file1:画像のアップロードを選択し、1M 未満の画像の bmp 形式をサポートします

Mosaic:ビデオ画面に部分的なモザイクを設定する

■ Bmp

Group1 :	Disable	▼
Group2 :	Disable	▼
Mosaic1 :	Enable	▼
Mosaic X1 :	0	[0-width]
Mosaic Y1 :	0	[0-height]
Mosaic width1 :	64	[8-width]
Mosaic height1 :	64	[8-height]
Block size1 :	8x8	▼
Mosaic2 :	Disable	▼
Apply		

Mosaic 1:無効/有効

Mosaic x1:モザイクの左右の位置を表示します

Mosaic Y1:モザイクの上下の位置を表示します

Mosaic width1:モザイクの幅を設定します。

Mosaic height1:モザイクの高さを設定します。

Block size1:8x8 / 16x16 / 32x32 オプション

3.4 Audio(オーディオ)設定

The screenshot shows the 'i.sec HD Encoder Device' configuration platform. The 'Audio' tab is selected in the sidebar. The main configuration area includes the following settings:

- Encoder type: AACLC
- Bitrate: 64000
- ES type: AAC
- ES chn: Left
- Digital gain: x1

An 'Apply' button is located at the bottom of the configuration area.

Encoder: AACLC / EAAC / EAACPLUS

Bitrate: 48000/64000/96000/128000/160000/192000/256000 オプション

ES type: AAC / G711 / G711U オプション

ES Chn: Left/Right

(RTSP プロトコル ES モードに設定されている場合、音声を左右のチャンネルに設定できます。)

Digital gain: X1 / X2 / X4 / X8

3.5 Input 設定

The screenshot displays the 'i.sec HD Encoder Device' configuration platform. The main area is titled 'INPUT' and contains three dropdown menus: 'Input size' set to 'Auto', 'Mirror' set to 'Disable', and 'Audio intf' set to 'Digital'. An 'Apply' button is positioned below these settings. The left sidebar lists various configuration sections, with 'Input' currently selected. The top navigation bar includes the 'i.sec' logo, the product name 'HD Encoder Device', and a 'Service and Support' link.

Input size(入力サイズ): 「自動」を選択すると、エンコーダーは入力信号の解像度を自動的に認識します

Mirror(ミラー): 入力信号ソースの画面ミラーリング設定

ミラーは左右ミラーリング

フリップは上下部ミラーリング

ミラー+フリップは左右上下ミラーリング

Audio inf(オーディオ情報): デジタル/アナログ/オート

デジタルとは、入力オーディオソースが映像源に内蔵されたオーディオであることを意味します

アナログとは、入力オーディオソースが外部オーディオであることを意味します

エンコーダーがデュアルインターフェース入力の場合、「自動」を選択すると、エンコーダーは入力オーディオパターンを自動的に認識します

3.5.1 EDID 機能

4 つのデフォルトの EDID モードを選択でき、ユーザーは必要に応じて選択できます。

The screenshot shows the i.sec HD Encoder Device configuration platform. The top header includes the i.sec logo, the product name 'HD Encoder Device', the subtitle 'HD ENCODER CONFIGURATION OPERATING PLATFORM', and a 'Service and Support' link. The left sidebar contains navigation options: Status, Encoder (with sub-items Stream1, Stream2, Stream3, Stream4), Audio, Input (selected), Protocol, and Settings. The main content area has tabs for INPUT, EDID (active), and LOOPBACK. Under the EDID tab, there is a section titled 'Edid' with a dropdown menu set to 'SNMSUNG' and an 'Apply' button.

3.5.2 Loopback(ループバック):ローカルループアウトのビデオ設定

ループアウト出力を使う際に設定します。

The screenshot shows the i.sec HD Encoder Device configuration platform with the 'LOOPBACK' tab selected. The left sidebar is identical to the previous screenshot. The main content area under the 'Loopback' tab contains settings for Resolution (1920x1080), Ratio (stretch), Luma (50), Contrast (50), Hue (50), and Saturation (50). Each setting has a range indicator on the right, such as '[0-100]' for Luma, Contrast, Hue, and Saturation. An 'Apply' button is located at the bottom of the settings section.

3.5.3 ループ OSD:ローカルループアウトの画像設定

The screenshot shows a web-based configuration interface for 'LOOP OSD'. The left sidebar contains navigation links: Status, Globe, Preview, ENCODER (with sub-links Stream1, Stream2, Stream3, Stream4), Audio, Input (selected), PROTOCOL, Settings, SETTINGS, and Network. The main content area has tabs for INPUT, EDID, LOOPBACK, and LOOP OSD (active). Under the 'Loopback bmp' section, there are the following settings:

- Bmp: Enable (dropdown menu)
- Bmp X: 0 (text input, [4 width])
- Bmp Y: 0 (text input, [4 height])
- Alpha: 48 (text input, [0-128])
- Bmp name: (text input, [24bit bmp only])
- Bmp file: (file selection area with buttons '选择文件', '未选择文件', and 'Upload')
- Apply (button)

Bmp:無効/有効

Bmp X:4 幅;画像の左右の位置を表示します

Bmp Y:4-高さ;画像の上下の位置を表示します

アルファ:0-128 はオプションです。画像の透明度を調整します

Bmp 名:BMP ファイルの名前を表示します

Bmp ファイル:画像のアップロードを選択し、1M 未満の画像の bmp 形式をサポートします

注:画像に透明な背景を表示する場合は、背景色を R-177、G-204、B-233 に設定してください。

3.6 プロトコル設定:SRT / ONVIF プロトコル

Status >

Globe

Preview

ENCODER >

Stream1

Stream2

Stream3

Stream4

Audio

Input

PROTOCOL >

Settings

SRTGB28281ONVIFADVANCE

SRT

Group 1 : Disable

Status : srt://192.168.10.38 (0 online)

Group 2 : Disable

Status : disable

Apply

3.6.1 SRT Listenr の設定

The screenshot shows the iSec HD Encoder Device configuration interface. The top header is blue with the iSec logo and 'HD Encoder Device' text. Below the header is a navigation bar with tabs: Status, SRT (selected), GB28281, ONVIF, CPCS, and ADVANCE. On the left is a sidebar with icons for Globe, Preview, ENCODER (with a sub-menu for Stream1, Stream2, Stream3, Stream4), Audio, Input, PROTOCOL, Settings (selected), and SETTINGS. The main content area is titled 'SRT' and contains the following settings:

- Group 1: Listener (dropdown)
- Status: disable (text field)
- Stream: Stream1 (dropdown)
- Port: 7130 (text field, range [1 - 65535])
- Delay: 120 (text field, unit ms)
- Stream id: (text field)
- Key: (text field)
- Group 2: Disable (dropdown)
- Apply (blue button)

SRT が Listener（リスナーモード）として選択されている場合、

Status: SRT のステータスを表示します

Stream: stream1~4 を選択

Port:[1-65535]、7130 がデフォルトです。ユーザーがポートを変更したい場合、1024 より大きいポートを設定することをお勧めします

Delay: 120 がデフォルトです

Stream id:

Key: 暗号化パスワードを設定します

3.6.2 SRT Caller での設定

Status	SRT	GB28281	ONVIF	ADVANCE
Globe	SRT			
Preview				
ENCODER				
Stream1				
Stream2				
Stream3				
Stream4				
Audio				
Input				
PROTOCOL				
Settings				
SETTINGS				

Group 1: **Caller**

Status:

Stream: **Stream1**

Server addr:

Port: [1 - 65535]

Delay:

Stream id:

Key:

Group 2: **Disable**

Status: **disable**

Apply

SRT が Caller モードとして選択されている場合、

Status: SRT のステータスを表示します

Stream: stream1~4 を選択

Server addr: デコーダーの IP アドレスを入力します

Port:[1-65535]、7130 がデフォルトです。ユーザーがポートを変更したい場合は、1024 より大きいポートを設定することをお勧めします

Delay: 120 がデフォルトです

Stream id:ストリーム ID を設定します。(設定不要な場合、ブランクでも大丈夫です。)

Key: 暗号化パスワードを設定します。(設定不要な場合、ブランクでも大丈夫です。)



Note

セットアップが完了したら[適用]ボタンをクリックし、エンコーダーを再起動します。

3.6.3 ONVIF 設定

Media name :onvif 検索で表示される名称を設定します。

The screenshot shows the iSec HD Encoder Device configuration interface. The top header is blue with the iSec logo and the text "HD Encoder Device" and "HD ENCODER CONFIGURATION OPERATING PLATFORM". Below the header is a navigation bar with tabs: Status, SRT, GB28281, ONVIF (selected), CPCP, and ADVANCE. On the left is a sidebar with a tree view containing: Status, Globe, Preview, ENCODER (expanded), Stream1, Stream2, Stream3, Stream4, Audio, Input, and PROTOCOL. The main content area is titled "ONVIF" and contains the following settings: "Mode" set to "Enable" (dropdown), "Media name" set to "HDMI" (text input), and an "Apply" button.

3.6.4 ADVANCE(詳細設定)

The screenshot shows the iSec HD Encoder Device configuration interface with the "ADVANCE" tab selected. The main content area is titled "Advance" and contains the following settings: "HTTP&RTSP encry:" set to "Disable" (dropdown), "user name:" set to "123" (text input), "password:" set to "123" (text input), and an "Apply" button.

HTTP および RTSP プロトコルの暗号化（ID とパスワード）を設定できます。

3.7 システム設定

3.7.1 ネットワーク設定

DHCP が有効になっている場合、エンコーダーの IP アドレスがスイッチによって割り当てられ、エンコーダーの OLED ディスプレイにエンコーダーに割り当てられた IP アドレスが表示されます。

DHCP が無効になっている場合、ユーザーはエンコーダーの IP アドレスを手動で変更できます。IP 変更時に DNS を変更します。

* IP を変更した後は、エンコーダーを再起動する必要があるのでご注意ください。

i.sec

HD Encoder Device

HD ENCODER CONFIGURATION OPERATING PLATFORM

Status >

Network

Advance

Intercom

Remote uart

Globe

Preview

ENCODER >

Stream1

Stream2

Stream3

Stream4

Audio

Input

PROTOCOL >

Settings

Network

DHCP : Enable

IP address : 192.168.0.31

Mask address : 255.255.255.0

GW address : 192.168.0.1

DNS0 : 192.168.0.1

DNS1 : 192.168.0.1

MTU : 1500

MAC address : F4:69:D5:D0:B0:CE

Apply

i.sec

HD Encoder Device

HD ENCODER CONFIGURATION OPERATING PLATFORM

Status >

Network

Advance

Intercom

Remote uart

Globe

Preview

ENCODER >

Stream1

Stream2

Stream3

Stream4

Audio

Advance

Web port : 80 [2, 65535]

Web bak port : 8080 [0, 65535] 0 disabled

Onvif port : 8120 [1, 65535]

DHCP retry : 5 0 means retry forever

Apply

Intercom

デコーダー（LP-LAN-UHD265D）と双方向オーディオを使用する際に設定します。

Address にデコーダーの IP アドレスを挿入します。

i.sec

HD Encoder Device

HD ENCODER CONFIGURATION OPERATING PLATFORM

Service and Support

Status

Network

Advance

Intercom

Remote uart

Globe

Preview

ENCODER

Stream1

Stream2

Stream3

Stream4

Audio

Input

Intercom

Mode : Client

Status : Disable

Address :

Port : 5400

Volume : 132 [0 - 132]

Apply



Note

上記のパラメータを変更した後、エンコーダーを再起動する必要があります。

3.7.2 System（システム）設定

▼TIME（時刻表示）設定

Status >

Globe

Preview

ENCODER >

Stream1

Stream2

Stream3

Stream4

Audio

TIME | SCHEDULER | LOGIN

TIME

System time : 2000/1/1 04:54:11

Time sync : Sync

NTP : Disable ▾

NTP Server : ntp6.aliyun.com

Time zone: UTC+8 ▾

Apply

ワンクリック「Sync（同期）」でユーザーのコンピューターの時刻を同期

NTP を有効にすると、ユーザー指定したタイムゾーンの時刻を同期できます

▼SCHEDULER 自動/時間指定再起動設定

The screenshot shows the 'i.sec HD Encoder Device' configuration interface. The top navigation bar includes 'Status', 'TIME', 'SCHEDULER' (selected), and 'LOGIN'. The left sidebar lists 'Globe', 'Preview', 'ENCODER' (selected), 'Stream1', 'Stream2', 'Stream3', 'Stream4', and 'Audio'. The main content area is titled 'Scheduler' and contains the following settings:

- Auto reboot:
- Expiry:
- Left:
- Fixed Reboot:
- Target: :

An 'Apply' button is located at the bottom of the settings area.

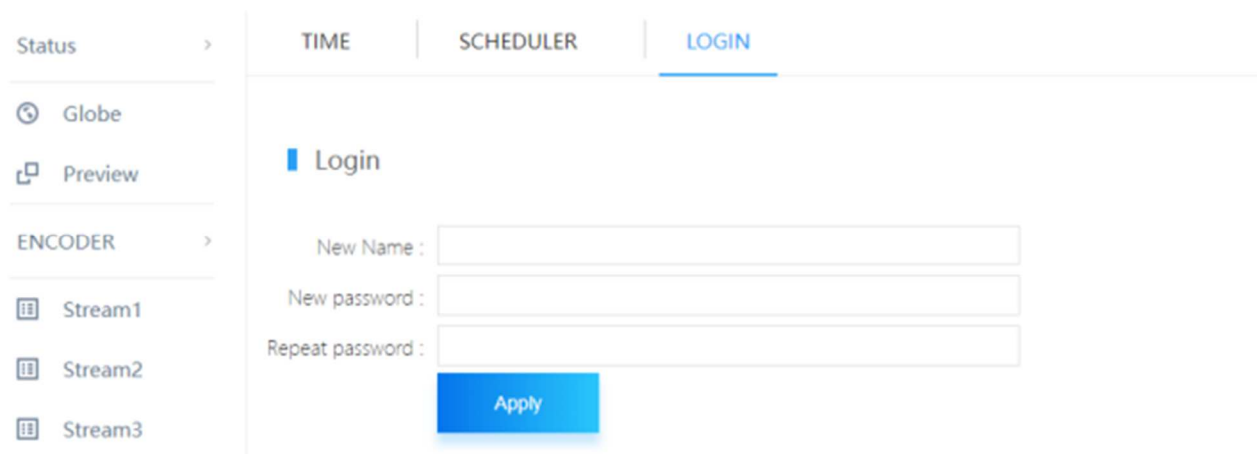
指定した時刻に再起動を実施する設定ができます。

Expiry:再起動周期サイクル：1 時間ごとに設定できます。 例：10 に設定すると 10 時間ごとに再起動します。

Left: 1 度限り再起動の設定ができます。 > 1 に設定すると 1 時間後に 1 度だけ再起動します。

Fixed Reboot:設定した時間に再起動を実施するように設定できます。

▼LOGIN ログインユーザー名とパスワードの設定の変更



Note



上記のパラメータを変更した後、エンコーダーを再起動する必要があります。

3.7.3 アップグレード設定

▼ アップグレード設定



既存ファームウェアのバージョン番号情報の表示

新しいファームウェアにアップグレードする必要がある場合は、ファームウェアの最新バージョンについてお問い合わせください。

新しいファームウェアを受け取ったら、ファイルを解凍して直接アップロードしないでください

アップグレードが成功したことを示すメッセージを表示したら、エンコーダーを再起動してアップデート

のインストールを完了してください。



Note

アップグレード プロセス中は、Web ページを更新したり閉じたり、エンコーダーをオフにしたりしないでください。アップグレードが失敗したというメッセージが表示された場合は、pls はリセットせず再起動してください。

▼ BACKUP バックアップ設定

「Backup」ボタンをクリックすると、エンコードされた設定をローカルコンピューター上のファイルに保存することができます

ファイルをアップロードすることで、ワンクリックで設定を復元することもできます

「デフォルト」ボタンは工場出荷時の設定に復元されます

 **HD Encoder Device**
HD ENCODER CONFIGURATION OPERATING PLATFORM

Status >

UPGRADE

BAKUP

LOGO

 Globe

 Preview

ENCODER >

 Stream1

 Stream2

 Stream3

Bakup

Bakup : **Bakup**

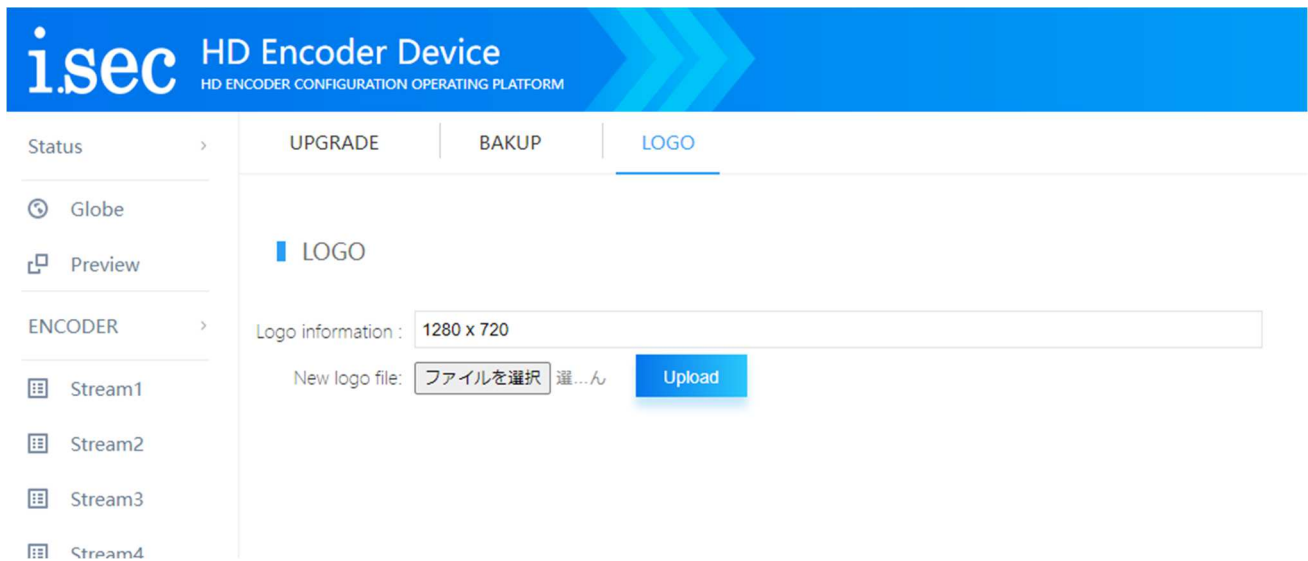
Reload :

ファイルを選択

 選...ん **Reload**

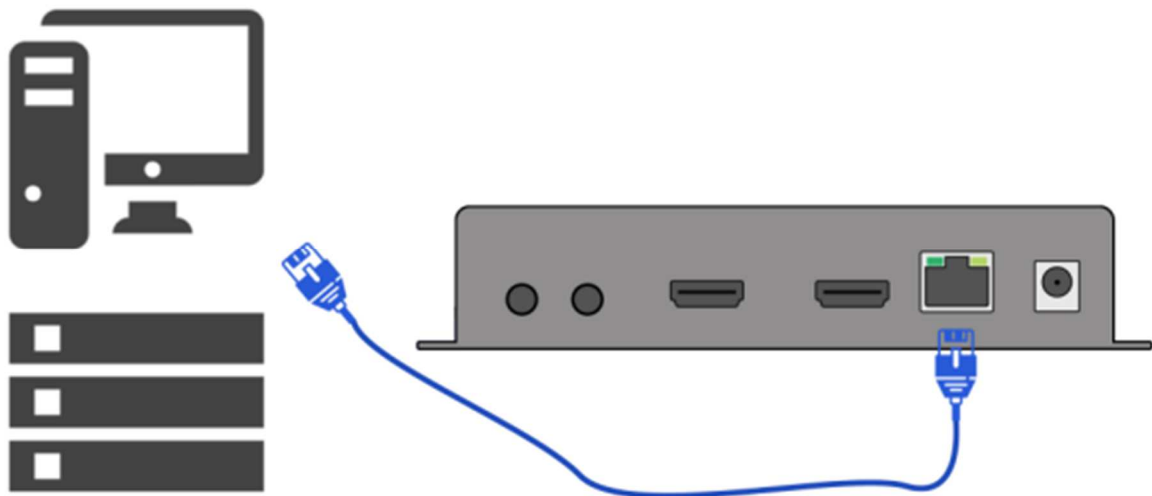
Default

▼ ログマネジメント



ページ 9 参照 ログをアップロードでき設定した条件によってロゴを表示させる事ができます。

4 エンコーダーをインターネットに接続する方法



ステップ 1: エンコーダーを PC に直接接続します。デフォルトの IP: 192.168.0.31 を使用して、コントロール web にログインします。

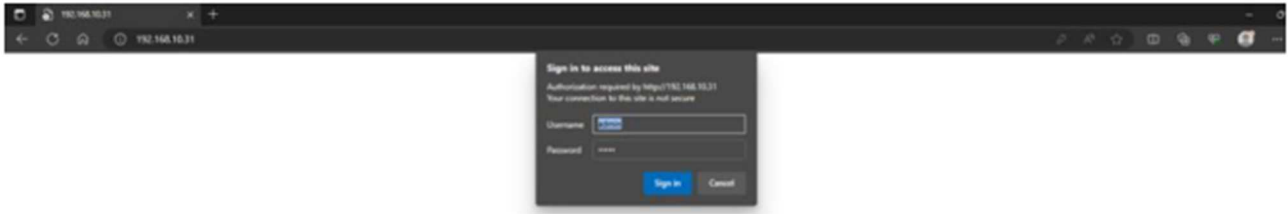
ステップ 2: ネットワークに接続されているルーターの IP を確認します。

例:ルーターの IP が 192.168.10.128 の場合、ユーザーはエンコーダーのデフォルト IP 192.168.0.31 を 192.168.10.XXX に変更する必要があります。

ステップ 3: ネットワークセットを見つけて、IP を 192.168.10.XXX に、ゲートウェイと DNS を 192.168.10.1 に変更し、「適用」ボタンを押してエンコーダーを再起動します。

The screenshot displays the iSec HD Encoder Device configuration interface. The top navigation bar includes the iSec logo, the product name 'HD Encoder Device', the subtitle 'HD ENCODER CONFIGURATION OPERATING PLATFORM', and a 'Service and Support' link. The main interface is divided into a left sidebar and a central content area. The sidebar contains sections for 'Status', 'ENCODER', 'PROTOCOL', and 'SETTINGS'. The 'SETTINGS' section is expanded, showing 'Network' and 'System' options, with 'Upgrade' highlighted by a red rectangle. The central content area has three tabs: 'UPGRADE', 'BAKUP', and 'LOGO'. The 'UPGRADE' tab is active, displaying the 'Upgrade' section. This section includes fields for 'SN' (24061808), 'Fw version' (1.10.1 standard 20231227(V710)), 'Hd version' (V710), 'Ker version' (#2 SMP Mon Mar 22 16:38:38 CST 2021), and 'New fw file' (a file selection button). Below these fields are two buttons: 'Upgrade' and 'Reboot'. The 'Reboot' button is highlighted with a red rectangle.

ステップ5: ブラウザを開いて新しい IP :192.168.10.XXX を入力します。



Note :



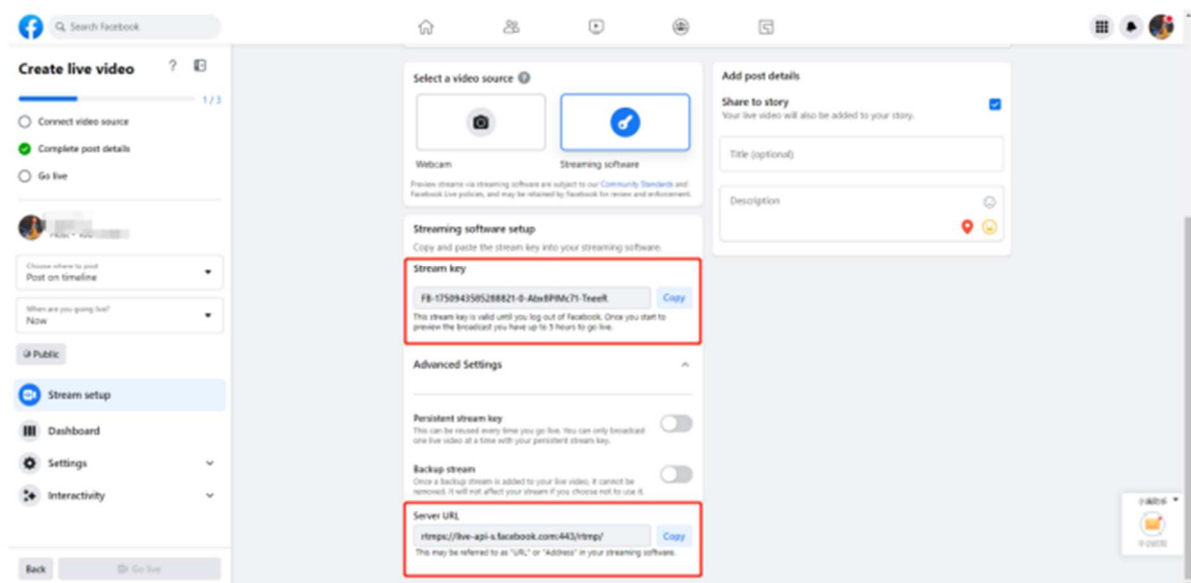
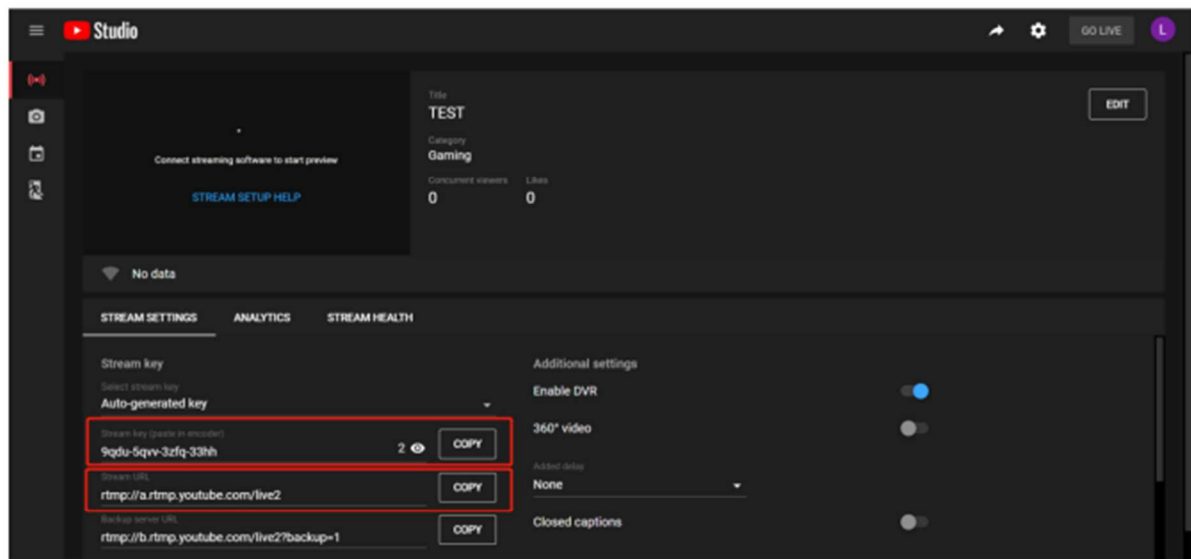
ユーザーが新しい IP でログインできない場合、Pls はルーターの DNS を確認してください。次に、エンコーダーをリセットし上記手順に従って web に再ログインし、IP、ゲートウェイ、および DNS を変更します。

5 RTMP/RTMPS で YouTube/Facebook にストリーミングする方法

ステップ 1: ライブ配信を行う前に、次のことを確認する必要があります。

- エンコーダー内のストリームアドレスを VLC プレーヤーで再生し、正常に再生できることを確認します。
- キヤノンのカメラにはオーディオ出力がないため、外部オーディオを入力する必要があります。
- マイクは音源ではありません。

ステップ 2: YouTube または Facebook アカウントにログインし、「Go Live」を見つけます。ユーザーはストリームキーと URL を取得できます



ステップ3:ビデオエンコーダーのコントロール Web にログインします。「ストリーム」-「クライアント」-「Rtmp(s)」ページを見つけて、以下のように RTMP プロトコルを有効にします。RTMP サーバーのアドレスと秘密キーを対応するボックスに入力します。

The screenshot shows the 'Client' configuration page of the i.sec HD Encoder Device. The interface includes a top navigation bar with the i.sec logo and 'HD Encoder Device' title. Below the bar are tabs for 'Encoder', 'Server', 'Client' (selected), 'Text', 'OSD', and 'Advance'. A left sidebar contains 'Status', 'Globe', 'Preview', and 'ENCODER' (with sub-items Stream1-4 and Audio). The main area is titled 'Client' and contains the following settings:

- Multicast:
- Rtmp(s):
- Server addr:
- Server app:
-

ステップ 4:RTMP を設定した後、ページの下部にある「適用」ボタンを押します。次に、アップグレードページの「再起動」ボタンを押します。

The screenshot shows the 'Upgrade' page of the i.sec HD Encoder Device. The interface includes a top navigation bar with the i.sec logo and 'HD Encoder Device' title. Below the bar are tabs for 'UPGRADE' (selected), 'BAKUP', and 'LOGO'. A left sidebar contains 'Status', 'Globe', 'Preview', and 'ENCODER' (with sub-items Stream1-4 and Audio). The main area is titled 'Upgrade' and contains the following settings:

- SN:
- Fw version:
- Hd version:
- Ker version:
- New fw file:
-

Note :



YouTube または Facebook でのストリーミングに失敗した場合、Pls は DNS 設定を確認してください。DNS0 と、DNS1 の値はルーターの DNS です。

i.sec

HD Encoder Device

HD ENCODER CONFIGURATION OPERATING PLATFORM

Service and Support

Status

Network

Advance

Intercom

Remote uart

Globe

Preview

ENCODER

Stream1

Stream2

Stream3

Stream4

Audio

Input

PROTOCOL

Settings

SETTINGS

Network

DHCP : Enable

IP address : 192.168.0.31

Mask address : 255.255.255.0

GW address : 192.168.0.1

DNS0 : 192.168.0.1

DNS1 : 192.168.0.1

MTU : 1500

MAC address : F4:69:D5:D0:B0:CE

Apply

6 エンコーダーで SRT プロトコルを設定する方法

呼び出し元とリスナーの 2 つのモードが利用できます。

SRT

The screenshot shows the SRT configuration interface. Group 1 is set to 'Disable' with a dropdown menu open showing 'Disable', 'Caller', 'Listener', and 'Disable'. Group 2 is also set to 'Disable' with a dropdown menu open showing 'Disable', 'Caller', 'Listener', and 'Disable'. The status for Group 1 is 'disable' and for Group 2 is 'disable'. An 'Apply' button is at the bottom.

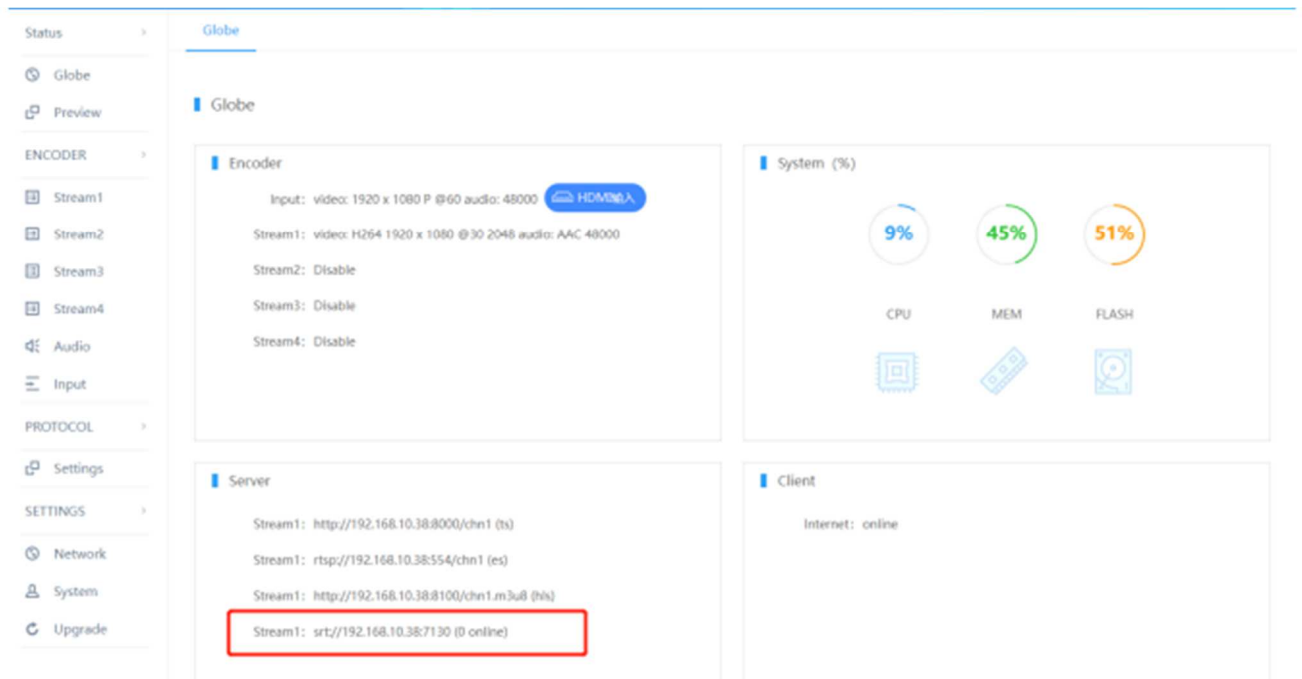
6.1 リスナーモード

1. SRT ポート:7130 がデフォルトです。ただし、これを変更して、1024 より多く設定することを提案できます。
2. SRT 遅延: 120 がデフォルトです。
3. SRT キー:ユーザーが必要とする場合は、少なくとも 10 桁のパスワードを設定します。
4. パラメータを変更した後、「Apply」ボタンを押してエンコーダーを再起動します。
5. エンコーダーを再起動した後、ユーザーは SRT アドレス: srt://ip:port を使用して VLC プレーヤーに作業を行うか、アドレスをビデオデコーダーに貼り付けることができます。

SRT

The screenshot shows the SRT configuration interface in Listener mode. Group 1 is set to 'Listener' with a dropdown menu open showing 'Listener'. The status for Group 1 is 'srt://192.168.10.32 (0 online)'. The stream is set to 'Stream1' with a dropdown menu open showing 'Stream1'. The port is set to '7130' with a range '[1 - 65535]' shown. The delay is set to '120'. The stream id, key, and group 2 settings are also visible. An 'Apply' button is at the bottom.

例:エンコーダーの IP は 192.168.10.32 です。ポートは 7130 です。その場合、アドレスは srt://192.168.10.32:7120 になるはずです。ユーザーはステータスページで SRT のアドレスを確認できます。



ユーザーは、SRT アドレスをデコーダーに直接入力することも、VLC プレーヤーを通じて再生することもできます

ユーザーが SRT を暗号化したい場合

SRT アドレスの形式を暗号化します: `srt://ip:port?passphrase=passwords`

例: `srt://192.168.10.38:7130?passphrase=1234567890`

SRT

Group 1: **Listener** ▼

Status: **srt://192.168.10.38 (0 online)**

Stream: **Stream1** ▼

Port: **7130** [1 - 65535]

Delay: **120**

Stream id:

Key: **1234567890**

Group 2: **Disable** ▼

Status: **disable**

Apply

Decoding settings

Input settings

Media url: **38.8.31.7120?passphrase=1234567890** **srt://192.168.10.38:7120?passphrase=1234567890**

Settings: **Adv** ▼

Display mode: **Smooth** ▼

B frame: **Disable** ▼

Video threshold: **20**

Audio threshold: **6** [2 - 100]

Set up

6.2 発信者モード

SRT ポート: 7130 がデフォルトです。ただし、お客様はそれを変更して、1024 より多く設定することを提案できます。

SRT 遅延: 120 がデフォルトです。

SRT キー: ユーザーが必要な場合は、少なくとも 10 桁のパスワードを設定します

パラメータを変更した後、「Apply」ボタンを押してエンコーダーを再起動します。

エンコーダーを再起動した後、ユーザーは SRT アドレス: `Srt:// @ :p ort?mode = listener` を使用して VLC プレーヤーに動作させるか、アドレスをビデオデコーダーに貼り付けることができます。

SRT

Group 1: **Caller** ▼

Status: `srt:// offline`

Stream: **Stream1** ▼

Server addr: **IP of the decoder**

Port: **7130** [1 - 65535]

Delay: **120**

Stream id:

Key:

Group 2: **Disable** ▼

Status: `disable`

Apply

Decoding settings

Input settings

Media url: `srt://@:7120?mode=listener`

Settings: **Adv** ▼

Display mode: **Smooth** ▼

B frame: **Disable** ▼

Video threshold: **20**

Audio threshold: **6** [2 - 100]

Set up

ユーザーが SRT を暗号化したい場合

暗号化 SRT アドレス形式: `Srt://@port?mode=listenser&passphrase=passwords`

例: `srt://@:7130?mode=listenser&passphrase=1234567890`

SRT

Group 1: **Caller** ▼

Status: `srt:// offline`

Stream: **Stream1** ▼

Server addr: **IP of the decoder**

Port: **7130** [1 - 65535]

Delay: **120**

Stream id:

Key: **1234567890**

Group 2: **Disable** ▼

Status: `disable`

Apply

デコーダーストリームアドレスの説明:

1)ビデオエンコーダーは「リスナー」モード、ビデオデコーダーの SRT アドレス形式を選択します。

`srt://ip:ポート`

`srt://ip:port?passphrase=passwords`

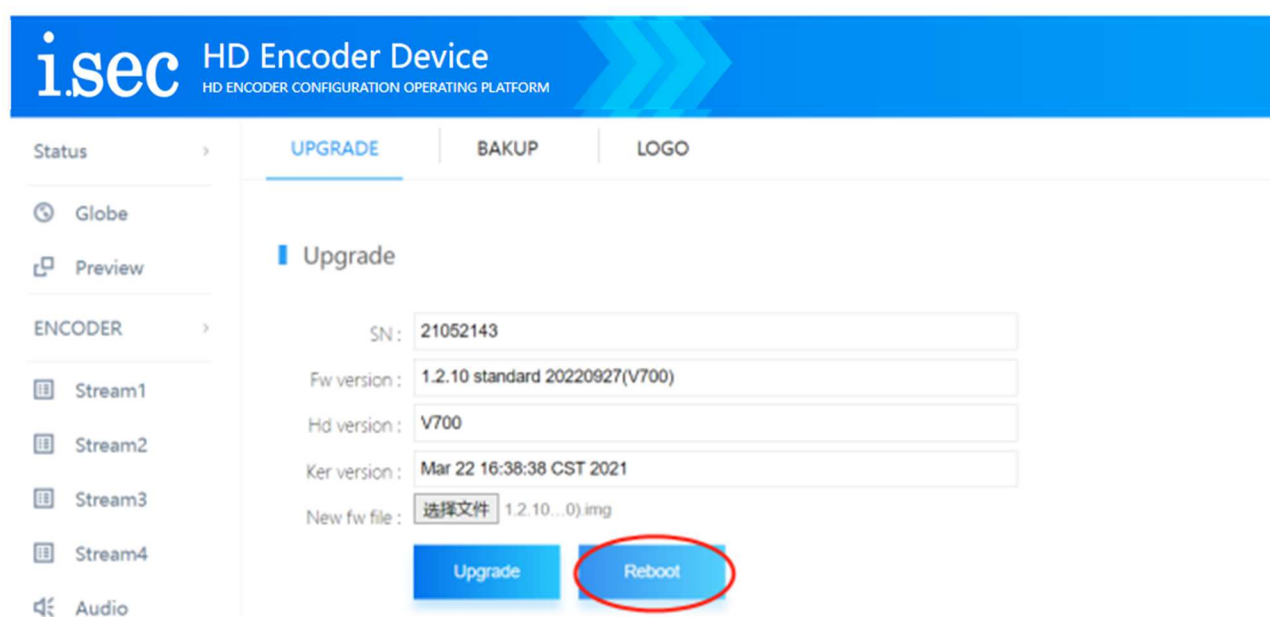
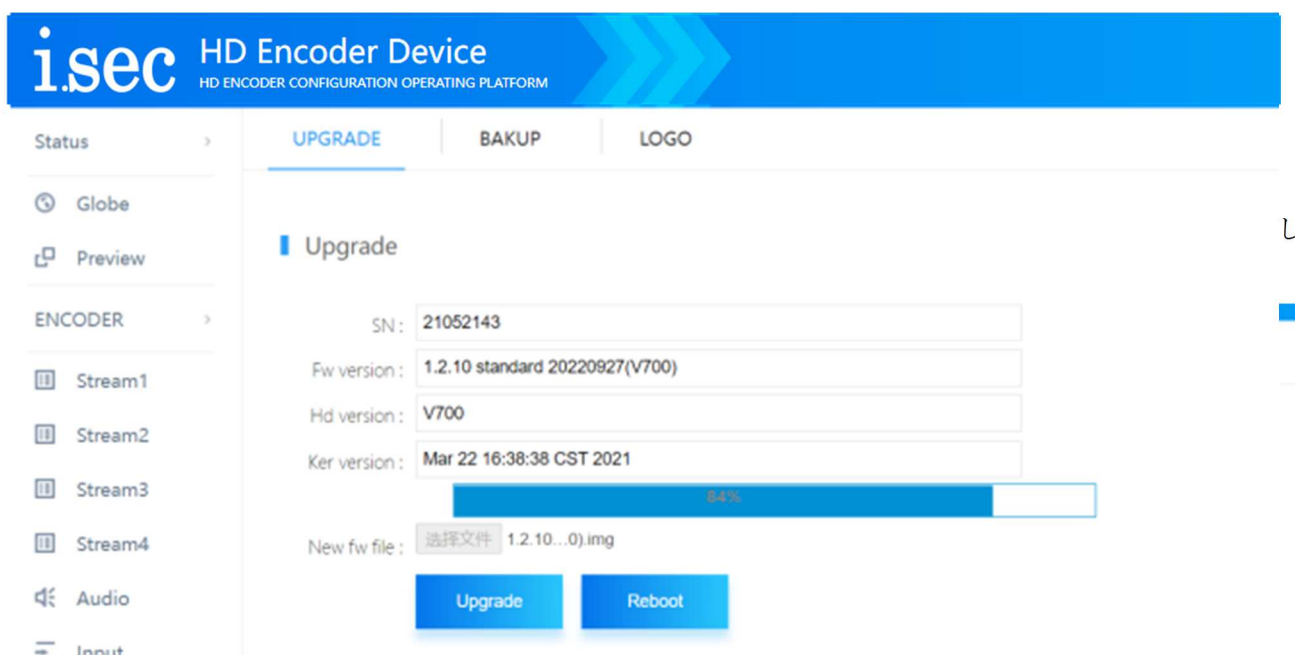
2)ビデオエンコーダーは、ビデオデコーダーの SRT アドレス形式である「Caller」モードを選択します。

`srt://@:port?mode=listenser`

`srt://@port?mode=listenser&passphrase=passwords`

7 新しいファームウェアをアップグレードする方法

- 1) ユーザーがファームウェアを入手したら、解凍せず直接アップロードしてください
- 2) アップグレードプロセス中は、Web ページを更新したり閉じたり、エンコーダーをオフにしたりしないでください。
- 3) アップグレードが成功したことを示すメッセージがシステムに表示されたら、Pls はエンコーダーを再起動してアップデートのインストールを完了してください。
- 4) アップグレードが失敗したというメッセージが表示された場合は、pls はリセットせずに再起動してください。



- 2) ユニットの前面に RST 穴があります。鋭利な針を SRT 穴に挿入し、約 10 秒間押し続けます。すべてのライトが点滅しなくなると、工場出荷時の設定に戻ります。この時点で、デフォルトの IP(192.168.0.31)が OLED ディスプレイに表示されます。

